

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
養護原理		守屋 昭一	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー資格必修			
学習目標	養護児童の現状とその処遇の実際を理解する。養護児童が利用する児童福祉施設や里親制度についても理解を深める。また、保育士の役割やより良い援助の方法を考える。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	児童福祉総論	養護児童の援助の基礎となる児童福祉の基本的事項			
2	最近の児童福祉の動向	最近の児童福祉の問題とその施策			
3	児童の権利擁護	児童の権利擁護			
4	養護児童の実態	最近の養護児童の実態			
5	児童虐待の現状	最近の児童虐待			
6	児童虐待への対応	児童虐待への対応、予防対策			
7	養護児童の処遇	養護児童の具体的な処遇			
8	児童福祉施設	児童福祉施設の役割と専門職			
9	児童養護施設での自立支援	自立支援計画の実際			
10	里親制度	里親制度の役割とその現状			
11	養護児童の措置機関	児童相談所の業務と専門職			
12	知的障害児の処遇	知的障害児の理解とその具体的な処遇			
13	自閉児の処遇	自閉児の理解とその具体的な処遇			
14	情緒障害児の処遇	情緒障害児の理解とその具体的な処遇			
15	非行児の処遇	非行児の理解とその具体的な処遇			
参 考 書	(1) 吉澤英子・小舘静枝編 養護原理 ミネルヴァ書房 2007 (2) 坂本正路 他編 養護原理 萌文書林 2006 (3) 櫻井奈津子編著 養護原理 青踏社 2010				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	私語はしないこと。私語は授業妨害であり、減点の対象とする。				
評価の方法と時期	授業終了時の論述試験と授業態度で評価する。				